

気になる料金
お得に参加！

お申込みプランチャート



START

関心のあるテーマはいくつ？

1つ

2つ以上

団体に所属していますか

所属していない

所属している

参加希望人数は

1～2人

3人以上

アーカイブ視聴あり！
年間スクール参加と
団体スクール参加は
全ての回が視聴できます！



【テーマ別参加】

12,000円/人 税込

(全6テーマの内)
参加テーマ：1テーマのみ
参加者：申込者のみ

1テーマ（3回）のみ参加可能

テーマ1			
テーマ2			
テーマ3			
	第1回	第2回	第3回

【年間スクール参加】

22,000円/人 税込

参加テーマ：全6テーマ
参加者：申込者のみ

全6テーマ（計18回分）に参加可能

テーマ1			
：			
テーマ6			
	第1回	第2回	第3回

【団体スクール参加】

66,000円/団体 税込

※日本NPOセンター正会員団体が対象です。

参加テーマ：全6テーマ
参加者：団体内のどなたでも！
(当日は3名まで、回ごとに人の入れ替えが可能です)

興味のあるテーマ・回に参加可能 受講例

テーマ1							
：							
テーマ6							
	第1回	第2回	第3回				

アーカイブ配信・資料は団体内で共有いただけます。

+10,000円の【年間スクール参加】で
すべてのテーマに参加
いただけます！

お得だね



スタッフやメンバーの研修機会を
定期的に得たい場合は
【団体スクール参加】がおすすめ



お申込み対象

地域や社会に向き合い、今後の団体や活動について考えたい人ならびに団体
(市民活動団体、NPO/NGO、支援者、行政職員、企業担当者、財団関係者、議員など)
※NPOはNPO法人に限らず、法人格の有無や種類を問いません

お申込み・詳細

<https://www.jnpoc.ne.jp/tomocivi2025/>
説明会も随時実施中です！



お申込み QR コード

〈お問合せ先〉
認定特定非営利活動法人 日本NPOセンター
〒100-0004 東京都千代田区大手町 2-2-1 新大手町ビル 245 (担当：三本・吉田)
TEL 03-3510-0855 / メール tomocivi@jnpoc.ne.jp

(2025.6)

ともに市民社会をつくる



学びのコミュニティ

ともしび

ともに市民社会をつくる学びのコミュニティ「ともしび」は、日本NPOセンターが運営する新しい開かれた学びのコミュニティです。

「ともしび」には、一人ひとりが社会の**火**であり、この場が**とも**に市民社会（Civil Society：**シビル**・ソサエティ）をつくる場になってほしいという願いを込めました。

NPO/NGO や関わる人が孤立せず、持続・発展的に活動をすすめられるように、多彩な学びと高め合う仲間づくりの場がここにはあります。

ぜひ、あなたもご参加ください。

最前線で活躍されている実践者 / 活動から6つのテーマで新しい発見

NPOスクール

8月	9月	10月	12月	1月	2月
テーマ1	テーマ2	テーマ3	テーマ4	テーマ5	テーマ6
組織の基盤編	事業の評価編	未来の想像編	調査の基本編	NPOと行政の協働編	政策の提言編
(3回) +プレゼミ*	(3回) +プレゼミ*	(3回) +プレゼミ*	(3回)	(3回)	(3回)

※プレゼミは、参加者同士によるフラットな交流・意見交換の場です

6つのテーマで計18の学びの場を開きます。



ともしび
Web サイト



■ ウェブサイト： <https://www.jnpoc.ne.jp/tomocivi2025/>
■ 主催：認定特定非営利活動法人 日本NPOセンター

テーマ1：組織の基盤編 組織基盤強化の1歩目に!

「これまで団体運営について考える機会が十分になかった」「組織の基盤強化に取り組みたいと思っても、何からはじめて良いのか分からない」「長年活動してきたが、中心メンバーに依存して人材育成や世代交代がすすまない」など。組織の基盤編は、このような団体のお悩みをお持ちの方たちにおすすめです。

本編では、組織基盤の強化に向けた基本的な考え方を学び、組織診断チェックリストを活用した組織診断や課題の抽出・分析、共有を通して自団体の課題を認識し、組織基盤強化に取り組んでいくための方法と必要な情報を得ることを目的として開催します。

日程：2025年7月17日（木）、8月5日（火）、8月21日（木）

※本テーマに関心ある方が交流与学びを深めるプレゼミも8月26日（火）に実施します。
すべて時間帯は13:30～15:30です（アーカイブ視聴あり）。

登壇者：河合 将生さん（NPO 組織基盤強化コンサルタント office musubime）、
原田 昌樹さん（認定特定非営利活動法人フードバンク北九州ライフアゲイン）、
松浦 史典さん（認定特定非営利活動法人ホープ・インターナショナル開発機構）

協力：パナソニック ホールディングス株式会社



モデレーター：河合さん

テーマ2：事業の評価編 大切にしていること（価値）を分かち合うために

「事業の評価」には、事業の成果を評価するだけではなく、目的に応じてその事業のプロセスやニーズも含めた多様な評価の段階とそれに合わせた方法が含まれます。メンバー間でずれ違わず、よりよい活動に近づくために、私たちはどのように事業の評価に向き合い取り組めばいいのでしょうか。

本講座では、NPO 活動をより豊かにするための多様な「事業の評価」の基礎知識とともに、大切にしていること（価値）の言語化と事業を評価する指標づくりに取り組みます。



モデレーター：松村さん

日程：2025年8月28日（木）、9月4日（木）、9月11日（木）

※本テーマに関心ある方が交流与学びを深めるプレゼミも9月25日（木）に実施します。
すべて時間帯は13:30～15:30です（アーカイブ視聴あり）。

登壇者：松村 幸裕子さん（共奏学舎／NPO 事業評価コーディネーター友の会（NECO ゼミ））、
江藤 大裕さん（福島市子ども食堂 NET／一般社団法人 CARNIVAL WORKS）、
園田 愛美さん（特定非営利活動法人 かごしまこども食堂支援センターたくして／元小学校教師）

協力：NPO 事業評価コーディネーター友の会（NECO ゼミ）

テーマ3：未来の想像編 社会を見つめる

「社会課題の解決」という言葉が広がる一方で、本当に私たちの目指す社会に近づけているのでしょうか。活動の現場で感じるもどかしさや限界感——それは、当事者の声が届きにくかったり、仕組みが固定化していたりすることに原因があるのかもしれない。では、どうすればこの窮屈さを乗り越え、もっと自由で多様な社会のかたちを描けるのでしょうか？

日々の活動を通じて現状を変えていくために、それぞれの立場や枠を越えて、よりよい未来をともに想像し、今を捉え直すことが求められているのではないのでしょうか。

新たな視点と出会い、自分たちの実践をアップデートしたいと願う方は、ぜひご参加ください。

日程：10月8日（水）13:30～15:30、10月15日（水）14:30～16:30、10月22日（水）13:30～15:30 ※対面参加は事後交流会あり

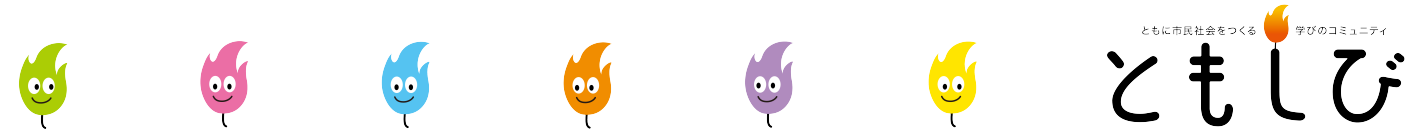
※決定次第ウェブサイトに掲載します。下旬開催予定の第3回はハイブリッド開催です。
※本テーマに関心ある方が交流与学びを深めるプレゼミも10月28日（火）に実施します。
（アーカイブ視聴あり）。

登壇者：長澤 恵美子さん（わくわく共創オフィス／元 一般社団法人日本経済団体連合会）、久保田 翠さん（認定特定非営利活動法人 クリエイティブサポートレッツ）、太田 直樹さん（New Stories 代表 / 元総務大臣補佐官）、岡島 喜久子さん（日本女子プロサッカーリーグ（WE リーグ）初代チェア）、渡邊 優子さん（村上市教育委員会学校教育課未来の学校創造室 部活動地域移行総括コーディネーター）、南 信乃介さん（特定非営利活動法人1万人井戸端会議／那覇市繁多川公民館）、藤吉 雅春さん（Forbes JAPAN 編集長）

協力：わくわく共創オフィス



モデレーター：長澤さん



ともしび・NPO スクールは、昨年度は全国から464名の申込みがあり、アンケートでは96.8%の参加者から「学びになった」との回答をいただきました。2025年度は2025年7月から2026年2月まで開催されます。内容は一定期間アーカイブで共有し、学びたい時に学ぶことができます。

テーマ4：調査の基本編 事実を正確に把握し社会に訴えかけるために

活動を行う際、地域や社会の実態把握は必要不可欠です。実態を正確に把握することは、周囲の理解を広げ深める側面や課題を解決するための指標づくり、提案・提言、あるいは価値を創出する成果の指標など、あらゆる基礎的な部分と言っても過言ではありません。そこで、あらためて社会調査の基礎知識や質的調査・量的調査の方法について学ぶ講座を開講します。
（内容：調査を設計する／集めたデータを分析する／自由記述を読み解く）

日程：2025年12月4日（木）、12月11日（木）、12月18日（木）

※すべて時間帯は13:30～15:30です（アーカイブ視聴あり）。

登壇者：須田 木綿子さん（東洋大学 特任教授）

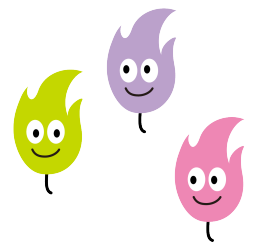


講師：須田さん

テーマ5：NPOと行政の協働編 市民主体のまちづくりを目指して

地域の課題や困りごとについて取り組む時、どうしたら行政や多様なセクターと対等に互いの強みを生かしながら連携や協働をしていくことができるでしょうか。各自治体で協働のための指針や施策が整備される中、改めて大事な原則を共有し、互いの特徴や機能、強みや専門性を分かち合い協力し合う機会づくりが必要とされています。

本講座では、協働の潮流や基礎知識、行政の政策・予算立案の仕組みや協働事例を知ることができます。市民主体の協働を実現していくためのポイントを学び合いましょう。



日程：2026年1月8日（木）、1月15日（木）、1月22日（木）

※すべて時間帯は13:30～15:30です（アーカイブ視聴あり）。

登壇者：椎野 修平（認定特定非営利活動法人 日本 NPO センター 特別研究員）、保坂 久さん（南アルプス市市民活動センター／山梨県立大学非常勤講師）、三好 祐也さん（認定特定非営利活動法人 ポケットサポート）、高平 亮さん（特定非営利活動法人 岡山 NPO センター）他

協力：NPO と行政の協働タスクチーム

テーマ6：政策の提言編 アドボカシーを学ぼう!

政策提言は、社会の課題を解決し、よりよい未来を築くための強力な手段のひとつです。ロビイングやアドボカシーなどを通じて、私たちの声を政策決定者に届け、実際の変化をもたらすことができます。

本編では、草の根型で行う政策提言の大切なポイントや、地域の施策や活動に活用するためのノウハウを学びます。実践者から直接学ぶことで、政策提言やロビイング、アドボカシーに関する基礎的な考え方と具体的な方法を身につけましょう。

日程：2026年2月5日（木）、2月12日（木）、2月19日（木）

※すべて時間帯は13:30～15:30です（アーカイブ視聴あり）。

登壇者：大野 寛さん（認定特定非営利活動法人 茨城 NPO センター・コモンズ）、関口 宏聡さん（特定非営利活動法人セイエン）、米山 廣明さん（一般社団法人全国フードバンク推進協議会）、小林 芽里さん（特定非営利活動法人 ぐるったネットワーク大町／特定非営利活動法人 浜松 NPO ネットワークセンター）、秋山 政明さん（一般社団法人 Burano／茨城県議員）他

協力：アドボカシー情報交換会



モデレーター：大野さん